⑥ 企業・市民・NPOコラボ400

※中面活動報告続き

企業と市民・NPO　協働社会を目指して　STEP2へ進む！

２０１０年の名古屋開府４００年を契機に協働社会の実現を目指す「企業・市民・ＮＰＯコラボ４００」（名古屋開府４００年記念事業実行委員会主催事業、企画・事務局ＰＳＣ）。２００９年９月、企業とＮＰＯ・市民向けに「協働を学ぶ」講座がスタート。「協働に興味がある」という段階から「魅力的な企画立案」「自社資源・本業から協働を探る」とノウハウを学び、双方の機運が盛り上がってきました。１２月には「第４回企業＆ＮＰＯ協働アイデアコンテスト」と連携で協働講演会を開催しました（３面で紹介）。

今年は講座で学んだ内容をふまえ、２０１０年７月開催の「企業・市民・ＮＰＯ協働フォーラム」（仮称）で協働アイデアのマッチング、交流会を予定しています。

市民・ＮＰＯ向け講座＜ＳＴＥＰ２＞
企画力アップ講座「企画にどんな魅力を盛り込むか」

１１／７三重、１１／１４名古屋

３０年間の広告代理店勤務という経歴の持ち主・村田氏は、「企画書の作成には、まず『企画の核（何をしたいか）』を明確にすること、次に『戦略（何ができるか）』を検討することが必須」と説明。その切り口・攻め口を１時間半にわたりお話いただきました。

後半のワークショップで、参加者は自分の団体を見つめ直し、自団体の強みや課題を洗い出し『チャレンジ・ザ・企画書』を作成・発表しました。きっと「企画書作成のツボ」を見つけたことでしょう。参加者：三重１６名/名古屋20名。（日比野）

１１／２８岐阜、１２／５刈谷、１２／１２岡崎

広告の企画制作プロデューサーの山崎英夫氏を講師に、プロがつくる企画のテクニックを学びました。実際の企画書を紹介しながら、企画には「相手とのコミュニケーション・切り口・わかりやすさ・企画の目玉・裏ドリ」の５か条が大切で、「企画意図を一言で言い切る」「ぶれないコンセプトが企画に説得力を持たせる」「体言止めを使う」「デザインの色数を制限する」など、具体的な例を挙げて企画の１０の極意を講義。後半はグループに分かれ、ブレーンストーミング手法を実践しながら活発に意見を交わし合い、実際に企画を立て発表しました。参加者：岐阜１９名／刈谷２６名／岡崎２１名。（山崎）

企業向け講座＜ＳＴＥＰ２＞
協働探し講座「自社資源と本業から協働を探る！」

１１月２６日、名古屋青年会議所（ＪＣ会館）にて株式会社リヴァックスの赤澤さんをお招きし、「本業を活かしたNPOとの協働事例」と題して「事業の成長戦略の中でNPOとの“協働”をどう位置付け活動しているか」についてお話いただきました。小中学校での環境学習の実施や子どもたちを中心とした農業塾への参画により、地域住民との関係性が築けたと同時に、活動を通して若手社員のモチベーションが向上したのも大きな成果だったそうです。様々なエピソードを交えた臨場感溢れる話に、会場の皆さんはうなずきながら熱心に聞き入っていました。参加者３４名。（松橋）

PSC PICK UP! ピックアップ

企業・市民・ＮＰＯコラボ４００

講座参加者募集!!

＜STEP3＞はプレゼンテーションに挑戦

プロのテクニックを身に付けよう!!

「市民・ＮＰＯ向け講座・ＳＴＥＰ３」は、企画書作成講座に続いて「効果的なプレゼンへチャレンジ！」をテーマに、プレゼンのプロからポイントを学びます。ワークショップでは実際にプレゼンに挑戦し、お互いにプレゼンし合うことでアピールの仕方を身に付けます。

日時：1月30日（土）１３：３０～１６：３０
場所：池下ピアザ（名古屋会場）
講師：山崎英夫氏（広告企画制作会社チーフプロデューサー）
コーディネーター：岸田眞代
＊同内容で他会場でも開催。（全て土曜日１３：３０～１６：３０）
２／６刈谷、２／１３三重、２／２０岐阜、３／１３岡崎
お問合わせ・お申込みはＰＳＣまで

事務局だより

あけましておめでとうございます。昨年は、長期休暇を取り活動から随分と離れていました。12月に復帰をし、久々にPSCを訪れると非常に事務所が整理整頓されていて驚きました。整然とした部屋は広々ゆったりしていましたが、さすがPSC！とても忙しいのは相変わらずでした。現在進行中の事業や休んでいる期間の事業の資料に目を通すと、PSCが一時もスピードを緩めることなく走り続けている様子に「ああ私のテンポを元に戻さなければ！」と、目が覚めるような感覚。

今年はどんな刺激的な活動が待っているのでしょうか。スタッフも増え一段と躍進する年になるのではと期待に胸が踊ります。（松本美）

2月5日（金）　ＮＰＯ＆行政 合同ワークショップ開催

協働事業模擬仕分けワークショップ（1面参照）に参加しませんか？

協働事業模擬仕分けWSを「ウィルあいち」で開催します。『行政向けWS』は1月29日(金)１３:３０～１６:３０、『ＮＰＯ＆行政、合同WS』は2月5日(金)１３:３０～１７:００。行政主導でない真の協働を推進するために、ＮＰＯと行政の対話の場が必要であると、ＰＳＣでは考えています。日頃思っているご意見や疑問に関して、直接、他のＮＰＯ・行政の方々と語り合うまたとない機会です。どうぞ奮ってご参加下さい。詳しくは、http://www.psc.or.jp　をご覧下さい。

1月２５日（月）　活動初め 仲間と語ろう

ＰＳＣ新春交流会

毎年恒例の新春交流会を今年も開催します。日時は１月２５日（月）１８:００～２０:００、場所は池下ピアザ（参加費は会員５００円、非会員１，０００円）。２０１０年はこれまで以上に企業・行政・ＮＰＯの協働を推進していきます。現在、幸先良い一年のスタートが切れるような企画を検討中です。

是非多くの方々と様々な意見交換のできる時間にしたいと思っていますので、皆さんお気軽にご参加下さい。

PSC Report

パートナーシップ・サポートセンター

Vol.69

発行　特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)
〒464-0067　名古屋市千種区池下1丁目11番21号
ファースト池下ビル4F
TEL(052)762-0401　FAX(052)762-0407
E-Mail　info@psc.or.jp　URL http://www.psc.or.jp
発行人・岸田眞代

新年のご挨拶

新春のお喜びを申し上げます
本年もよろしくお願いします

２００９年が真に「新」であったかどうか――個々で想いは異なるものの、期待をこめての「新」であったことは間違いないでしょう。とすると、２０１０年は、その「新」が定着し、花開き、実がなるのかどうかが問われる年、ということになるのでしょうか。

私たちパートナーシップ・サポートセンター（ＰＳＣ）も、２００９は「チャレンジの年」「試練の年」「新たな展望が見え始めた年」と、いくつもの顔を持った年でもありました。

２０１０年は、ＰＳＣが誕生して丸１２年を迎えます。言わば、子どもから大人へと飛躍的に伸びていく時期を迎えて、ＮＰＯと企業の協働を推進する、大人としての頼りになる存在をめざして、更なる飛躍をしたいと考えています。

本年もどうぞ私たちパートナーシップ・サポートセンター（ＰＳＣ）とともに力強い歩みを。
みなさまにとりましても素敵な１年でありますように。

２０１０年元旦　　特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター（ＰＳＣ）
代表理事　岸田眞代

初の「協働事業模擬仕分け」ワークショップ
第1ステージを終えて

主催：愛知県　企画・運営：PSC

行政向けワークショップ・レポート

それぞれの持ち寄り事業を小グループで検討し、課題発見へ。

行政向けとＮＰＯ向けに分け、それぞれ県内３ヵ所で開催を企画した「協働事業模擬仕分けワークショップ」(愛知県委託事業)。先行して始めた行政向けワークショップを、市川博美氏の講義・コーディネートのもと、１１月６日半田、１３日岡崎、２０日名古屋で開催しました。

行政向けでは、自らの部署で携わっている事業をそ上に載せてみるというのが新しい趣向。３～４人のグループで事業内容の説明を受け、それぞれの課題は何なのか、その課題の解決の方向はどこにあるのかを探っていきました。こうした事業の見つめ直し、整理を踏まえ、２月５日ＮＰＯと一堂に会して行う合同ワークショップで協働事業仕分けの仕上げをし、ＮＰＯとの協働で展開するのか、企業も加えるのか、はたまた廃止か縮減か等々、模擬的に判定してみることになります。

NPO向けワークショップ・レポート

「わたしたちならこう展開する」を熱く討議し、楽しく発表。

ＮＰＯ向けワークショップも１２月１８日名古屋で３回目が終わりました。１１月２７日の半田、１２月４日の岡崎を合わせると、７０名を超える参加をいただく盛会ぶりでした。

こちらも岸田代表の講義の後、行政側が持ち寄った計１８事業を自分たちの思いも交えながら仕分けを実践。さらに「この事業に取り組んでみたい」という参加者同士がグループを構成し、事業展開、ＮＰＯ・行政それぞれの課題、さらには事業を遂行するに当たっての責任分担までを討議し、グループごとに発表しました。

今回、協働事業仕分けという手法にトライしてみたのは、行政が内部に抱え込んでいる事業の中で、実はＮＰＯとの協働に移行した方がベターというものをあぶりだせたらというのが趣旨。今回のワークショップが刺激となり、各市町村で行政とＮＰＯがこうした熱い光景を再現できれば、まさに目標達成というわけです。（村田）

第4回　企業＆NPO協働アイデアコンテスト

12/11(金)公開選考会開催

最優秀賞は　**Momstart　Club**（ママスタートクラブ・任意団体）の「なごや飯で赤ちゃん食育」事業に決定！！

Ｍｏｍｓｔａｒｔ　Ｃｌｕｂ代表の榊原清乃さんは「県外出身や外国人など、愛知県になじみの少ない０～２歳児の親子向けに、託児付き離乳食教室を開催。愛知県での食育スタートを応援します。レシピ作成など地産地消と郷土食メニューの伝承も目指します」と協働事業を提案。会場参加者から多くの賛同を得て、最優秀賞となりました。（山崎）＊公開選考会の詳細は中面に掲載。

PSC 主な活動2009年11月～12月

11/2（月）	福祉のまちづくりリーダー養成講座、リンナイ訪問
11/4（水）	コミュニティ・ジョブ連絡会
11/5（木）	デンソーユニティサービス研修
11/6（金）	協働事業模擬仕分けワークショップ（行政向け・半田）
11/7（土）	コラボ４００市民・NPO向け講座STEP２（三重）⑥
11/9（月）	保養所研修、ＮＰＯカフェアイリス運営会議
11/10（火）	なごや環境大学幹事会・全体会議、福祉のまちづくりリーダー養成講座
11/11（水）	中部電力環境懇談会＆視察
11/13（金）	協働事業模擬仕分けワークショップ（行政向け･岡崎）、とちぎ協働フォーラムin宇都宮講演
11/14（土）	コラボ４００市民・NPO向け講座STEP２（池下ピアザ）⑥ あいち未来塾１期生グループ「もりづくり会議」ワークショップ取材② 中小企業における環境CSR活動の実態調査検討委員会
11/16（月）	福祉のまちづくりリーダー養成講座
11/17（火）	保養所コンサル、あいち未来塾塾生会議（１期生）
11/18（水）	公共事業評価監視委員会、コミュニティ・ジョブキャリア相談&説明会、シニアボランティア会議
11/19（木）	協働事業模擬仕分けワークショップ（行政向け･名古屋）
11/20（金）	あいち未来塾本講義・塾生会（２期生）②
11/21（土）	福祉のまちづくりリーダー養成講座、アイデアコンテストプレゼン指導（花＊花）
11/24（火）	コミュニティ・ジョブきっかけ講座&相談会、
11/25（水）	コラボ４００企業向け・協働探し講座（名古屋JC会館）⑥
11/26（木）	協働事業模擬仕分けワークショップ（NPO向け･半田）、アイデアコンテストプレゼン指導（食･尾張プロジェクト）
11/27（金）	コラボ４００市民・NPO向け講座STEP２（岐阜）⑥
11/28（土）	Ｎサポ幹事会（岩手）（～３０日）
11/29（日）	
12/1（火）	NPO法施行１１周年イベント（東京）、福祉のまちづくりリーダー養成講座
12/2（水）	あいち子どもＮＰＯセンター「子ども・子育てキャリア支援養成講座」講師、なごや環境大学来所
12/3（木）	P賞運営委員会、愛知県「NPOと行政の協働に関する実務者会議」第１作業部会
12/4（金）	協働事業模擬仕分けワークショップ（NPO向け･岡崎）、ＮＰＯカフェアイリス運営会議
12/5（土）	コラボ４００市民・NPO向け講座STEP２（刈谷）⑥
12/7（月）	ふくりび研修（講師）
12/8（火）	福祉のまちづくりリーダー養成講座、コミュニティ・ジョブキャリア相談会
12/9（水）	あいち未来塾運営委員会
12/10（木）	経産省来所
12/11（金）	コラボ４００講演会＆第４回企業&NPO協働アイデアコンテスト公開選考会（名古屋栄ビル）①⑤
12/12（土）	コラボ４００市民・NPO向け講座STEP２（岡崎）⑥
12/13（日）	あいち子どもＮＰＯセンター学習会（参加）
12/14（月）	福祉のまちづくりリーダー養成講座（個別相談）
12/15（火）	大阪ボランティア協会リンクアップフォーラム１００回記念フォーラム（シンポジスト）
12/16（水）	コミュニティ・ジョブきっかけ講座＆相談会③
12/17（木）	シニアボランティア会議
12/18（金）	協働事業模擬仕分けワークショップ（NPO向け･名古屋）
12/19（土）	あいち未来塾本講義・塾生会（２期生）②
12/22（火）	福祉のまちづくりリーダー養成講座④
12/23（水）	あいち未来塾塾生会（１期生）
12/25（金）	なごや環境大学幹事会
12/26（土）	コミュニティ・ジョブキャリア相談会＆説明会

※ ⑥のコラボ400市民･NPO、企業向け講座に関しては、4Pに掲載

① 協働アイデアコンテスト

興味深いアイデアに会場は大盛り上がり！

１２月１１日（金）、冷たい雨が降る中、名古屋栄ビル１２Ｆ大会議室にて、企業・市民・ＮＰＯコラボ４００「協働講演会」に続き、８５名が参加して公開選考会が開催されました。

募集地域が中部広域９県に拡がり、プレゼンテーションのトップは滋賀県近江八幡市から参加の「八幡酒蔵工房」。近江八幡の地域資源の再生活用事業を提案されました。

続く、「食・尾張プロジェクト」は“きしめん”への想いを熱く語り、「宇宙船地球号を救う会」は自販機を使った環境活動、「花＊花」は知的障がい者と社会を絵やイラストで結ぶアイデア、「Ｍｏｍｓｔａｒｔ　Ｃｌｕｂ」は赤ちゃんの食育アイデアを提案。審査員や会場からは、質問とともに事業実現へのご意見・ご提案もいただきました。

交流会では、料理とお酒を交えて和気あいあいとした雰囲気の中で結果発表＆贈呈式が行われました。最優秀賞のＭｏｍｓｔａｒｔ Ｃｌｕｂ代表の榊原さんは現在育児休業中。「子どもの病気で思うようにプレゼンの資料を作れず、まさか最優秀賞がいただけるとは思っていませんでした。始めたばかりの団体（２００９年７月設立）ですが、皆さんにいただいたご意見を参考に“ママの笑顔”をサポートしていきたいと思います」と喜びを語っていました。（山崎）

▲受賞者のみなさんと恒例の記念撮影

▲Ｍｏｍｓｔａｒｔ Ｃｌｕｂ 榊原さんのプレゼン

入賞事業

◇最優秀賞　Ｍｏｍｓｔａｒｔ Ｃｌｕｂ/名古屋市
「なごや飯で赤ちゃん食育」

◇優秀賞　ＮＰＯ法人　花＊花　/ 名古屋市
「知的障がい者の独創性あふれた文字・イラストの広告ノベルティーへの活用」

◇特別賞　八幡酒蔵工房／滋賀県近江八幡市
「世界の都市と日本の重要文化的景観 第1号をつなぐPJ（プロジェクト）」

◇奨励賞（２団体）
ＮＰＯ法人　宇宙船地球号を救う会　／愛知県日進市
「未来の『地球』を救う自動飲料販売機、販売事業」

ＮＰＯ法人　食・尾張プロジェクト／名古屋市
「地産地消と新しい尾張きしめんの推進事業」

③ コミュニティ・ジョブ支援事業

職場体験で新たな発見！

コミュニティ・ジョブセンターでは、きっかけ講座開催や相談のほかに、ＮＰＯ法人等での職場体験マッチングを行っています。

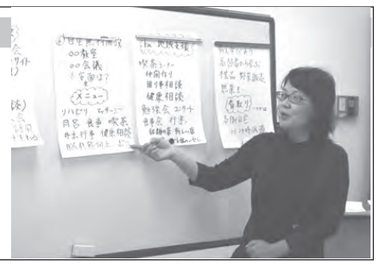
登録者の方々に、子どもの健全育成、環境保全、福祉増進、社会教育の推進、国際協力などさまざまな分野で職場体験をしていただいています。大半の方がＮＰＯでの活動は初めてで、体験後は「いろいろな事業があることを知った」「スタッフの皆さんが活き活きとされ、生きがいを感じていることが伝わってきた」「仕事の幅広さに驚いた」など、ＮＰＯについて新たな発見があったようです。「費用対効果や人のマネジメント、社会のニーズの隙間をとらえている事業の在り方など大変勉強になった」―。

これから事業を興したいと考えている方も収穫は大きかったようです。（下平）

▲里山保全活動の体験。身をのり出してレクチャーを受ける皆さん

④ 福祉のまちづくりリーダー養成講座

１０月２７日（火）から１２月２２日（火）まで、全９回にわたり池下ピアザにて開講しました（修了者７名）。地域福祉の現状や事例、事業計画作成を学び、最終回では各自のプランを発表。すでに地域と接点を持つ方が多かったこともあり、ニーズを確実にとらえた内容でした。テーマは「音楽ボランティアのネットワーク化で、福祉、文化芸術、まちづくりへ」「婚活サロン」「在宅介護者支援」「音楽・体操で健康寿命アップ」「障害者・高齢者も参加できるまちづくり」「運動遊具で高齢者の楽しい健康づくり」。想いや構想を整理することに戸惑いながらも、受講者同士でアイデアを出し合うことで相互の事業のつながりもできました。新年早々からアクションが期待できそうです。（下平）



⑤ コラボ400講演会

協働アイデアコンテスト公開選考会に先立ち、参加者に企業とＮＰＯの協働事例を学んでもらおうと、企業・市民・ＮＰＯコラボ４００企業向け講座の一つとして、講演会「自社資源と本業から協働を探る！」を開催しました。

講師は、京阪電鉄大津鉄道事業部部長の木村浩一さん。第５回パートナーシップ大賞（２００７年）のグランプリ受賞事業「点から線へ　線から面へ」を中心にお話いただきました。

電車の車両や駅など既存の「資源」を活用し、協働で地域活性化に取り組んでいる様々な事例を紹介。「利用者との相互のコミュニケーションで鉄道の魅力も増す。沿線を元気づけることが我々の活力につながる」と、ユニークなアイデア満載の企画やイベントも披露していただきました。（木内）

コラボ400企業向け協働基礎講座

１０月３０日開催

名古屋商工会議所で行われた、岸田代表と積水ハウス㈱環境推進部部長の佐々木正顕氏の講演には２７名が参加。

「本業を活かしてＮＰＯとコラボする」のタイトル通り、積水ハウスがＮＰＯとつきあいを始めたのは、住宅メーカーとしての本業にとっての必要性からで、単なるメセナとはまったく違った発想によるとの話に、参加者一堂まさに目からうろこ。

ＷＩＮ－ＷＩＮとはどういった関係なのか、具体的に理解していただけたようでした。（村田）

PSC代表岸田の“東へ西へ”(2009年11月12月)

１１月から新たに始まったのは、「協働事業模擬仕分けワークショップ」講座です。まずは行政向け３ヵ所（半田・岡崎・名古屋）の講師を市川博美理事にお願いし、ＮＰＯ向けに同じく３ヵ所で岸田が実施（11/27(金)　12/4(金)　12/18(金)）。各自治体から出てきた協働事業案を、協働事業としてのさまざまな可能性をＮＰＯの目で仕分けしたあと、グループで役割分担を話し合うという、話題の「事業仕分け」を「協働事業仕分け」としたオリジナルの取り組みで、各事業ごとにどういう協働が現実的なのか、その傾向が見事に浮かび上がってきています。２月には行政とＮＰＯの合同ワークショップを実施の予定です。

11/12(木)～11/13(金)は栃木県を訪問。「とちぎ協働フォーラムin宇都宮」で「事例から学ぶ！ＮＰＯと企業の協働」と題して基調講演を行い、そのあと協働に取り組む２例について活気あるパネルディスカッションになりました。１３０名もの参加者で、栃木でもＮＰＯと企業の協働の取り組みを行政が支援する動きが出ており、宇都宮市長の挨拶、宇都宮大学の調査、そして何より私たちＰＳＣの「パートナーシップ大賞（Ｐ賞）」事例を、この日に向けてしっかりと冊子にまとめていたのには正直驚かされました。フォーラムを企画したとちぎボランティアＮＰＯセンターの藤本所長が大谷石の採石現場を案内してくれたのも、講演旅行のうれしいおまけでした。

旅といえば、11/29(日)～11/30(月)にはNサポ幹事会を岩手・盛岡で開催。日曜日は秘境の温泉で１泊。翌朝７時から学習会の後、いわてＮＰＯセンターの指定管理やソーシャルビジネスの現場を視察。また、12/15(火)には大阪ボランティア協会リンクアップフォーラム１００回記念のフォーラムに、シンポジストとして参加。Ｐ賞の受賞企業やＮＰＯの方たちもたくさん参加しており、旧交を温めつつＰ賞の新たな展開への励ましもいただきました。

この他、11/11(水)には中部電力の内ヶ谷山林の視察＆環境懇談会。コラボ４００の講座も、引き続き企業向けＮＰＯ向け講座を展開。12/1(火)にはＮＰＯ法施行１１周年イベント（東京）に参加。12/10(木)には経産省がヒアリングに来所。福祉のまちづくりリーダー養成講座も12月22日（火）の発表で修了。保養所コンサルもさらに気を引き締めつつ、あいち未来塾は１期生の卒塾準備が始まっています。（2009.12.21　岸田眞代）

② あいち未来塾

キーワードは「つながりが見えてきた！」

学びながら一歩ずつ前へ。１期生、２期生ともに「○○とつながりが見えてきた」トピックスを紹介します。（下平）

■１期生

「美しい・楽しい鎮守の森づくり」「地域住民、組織の参加するもりづくり」「地域の自然資産を活かしたコミュニティ形成の場づくり」が活動目的の「もりづくり会議」グループ。１１月１４日（土）１０：００から、フィールドの名古屋市本山にある城山公園で市民を対象にしたワークショップを行いました。グループのメンバーを中心に、繁茂したシュロの駆除や、広場づくりに取り組んできた城山の森を散策した後、きのこづくりの講義と椎茸菌の植え付け。

参加者の「森の保全の大切さを知り、生態系への関心が高まった」という声に応え、１２月もきのこづくりワークショップを３回予定。地域とのつながりが見えてきた１日でした。

犬山里山学研究所・長谷川氏から説明を聞きながら植え付け

■２期生

11月からの塾生会では、入塾への想いやそれぞれが描く地域プロデュースプランの語り合いがスタート。塾生間の距離感が縮まって、相互のつながりもできてきました。

塾生会運営で「世話人はやっぱり大変」と言いながらも、意見交換を繰り返すことで団結力が生まれ、「このメンバーに出会えてよかった」との声が聞かれました。１月の塾生会の活動では合宿も。どんな展開が見られるか楽しみです。

◀昼食時間を利用してランチカタリバ。笑いとおしゃべりでにぎやかです